



東京文化発信
プロジェクト



東京発・伝統WA感動

平成22年9月 声明公演

天台声明

投華得仏

とうげあへんぼつ



伝法灌頂会

でんぽうくわんじゆかい

第一部 取水儀 三摩耶戒

しゆすいぎ さんまやかい

第二部 胎蔵界灌頂儀

たいざうかいかんじゆぎ

出演 天台宗総本山比叡山延暦寺法儀音律研究所

監修・能化 中山玄晋

9月25日 [土] 2時開演 ※字幕表示がございます

入場料金＝一等席 4,500円 (学生 3,200円)
二等席 3,600円 (学生 2,500円)
(全席指定・障害者の方は2割引)

予約開始＝8月11日 [水] 10時～

【電話】国立劇場チケットセンター [10時～17時]

0570(07)9900 03(3230)3000 [PHS・IP電話]

【インターネット】<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (一般券・パソコンのみ)

※詳細は上記ホームページをご覧ください。

窓口販売開始＝8月12日 [木] (チケット売場 10時～18時)

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会 (国立劇場)

東京都、東京文化発信プロジェクト室 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京発・伝統WA感動実行委員会

Tokyo Traditional Arts Program <http://www.dento-wa.jp/en> (English)



〒102-8656 千代田区隼町4-1
03-3265-7411 (代表)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

平成22年9月 声明公演

天台声明

投華得仏

出演 天台宗総本山比叡山延暦寺法儀音律研究所

監修 能化 中山玄晋

〈曼荼羅〉空間に深く、ゆたかに響きわたる

天台密教の声明

仏教儀式において僧侶が唱える「声明」。日本の伝統音楽、とくに〈声〉の音楽のルーツともいわれ、さまざまな歌や語りに大きな影響を与えてきました。国立劇場では声明の豊かな音楽性に着目し、舞台芸術としてその魅力を広く紹介しています。今回は天台宗総本山比叡山延暦寺で伝承される声明（天台声明）をお聴きいただきます。精緻で高度な音楽理論を確立する天台声明では、それに裏打ちされたゆるやかで美しい旋律が特徴的です。長い歴史の中で厳格に伝承されてきた〈声〉の力を、ご体感ください。

「投華得仏」―華を投げて、仏と縁を結ぶ―

「投華得仏」は密教の秘儀「伝法灌頂会」の中で行われるもので、曼荼羅に向かって華を投げ、その落ちたところの仏と縁が結ばれるという儀式です。「伝法灌頂会」では阿闍梨が弟子の頭に香水を灌いで（＝灌頂）密教の奥義を伝授しますが、「投華得仏」の場面はとくに印象的で、ここで一つのクライマックスをむかえます。

「伝法灌頂会」自体は本来立ち入りの許されない儀式ですが、複雑で変化に富んだ声明が唱えられることで、音楽的にも注目されます。今回はここで使用される声明曲を用いながら、劇場空間での舞台公演として構成いたします。40名を越える僧侶の声が深く、ゆたかに響きわたる〈曼荼羅〉空間で、劇的にくりひろげられる〈投華得仏〉にどうぞご期待ください。

伝法灌頂会

第一部 取水儀 三摩耶戒

灌頂で用いる浄水を閼伽井屋（井戸）まで汲みにいく「取水儀」から始まります。つづく「三摩耶戒」では、「唄」「散華」「対揚」などの声明によって周囲が清められた後、灌頂を受ける弟子に戒が授けられます。

第二部 胎蔵界灌頂儀

いよいよ胎蔵界曼荼羅の前で灌頂が行われますが、それに先立つのが注目の「投華得仏」です。目隠しをされた弟子は曼荼羅の前へと導かれ、華を投げます。弟子を見守るように声明が続き、灌頂が無事に終わると「古慶梵語讚」が唱えられ、弟子を慶祝します。

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会（国立劇場）
東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
東京発・伝統WA感動実行委員会

東京文化発信プロジェクトは、世界の主要都市と競い合える芸術文化の創造発信、芸術文化を通じた子供たちの育成、多様な地域の文化拠点の形成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しています。様々な芸術分野のイベントや、まちなかで市民とアーティストが協働するアートプログラム、子供向けの体験型プログラムなどを展開しています。

平成22年 9月25日[土] 2時開演 ※字幕表示がございます

◎入場料金（全席指定） 一等席 4,500円（学生 3,200円）
二等席 3,600円（学生 2,500円）

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。 ※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

予約開始
平成22年
8月11日[水]
10時～

【電話】国立劇場チケットセンター [10時～17時]
0570-07-9900 03-3230-3000 (PHS・IP電話)
【インターネット】<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (一般券・パソコンのみ)
※詳細は上記ホームページをご覧ください。

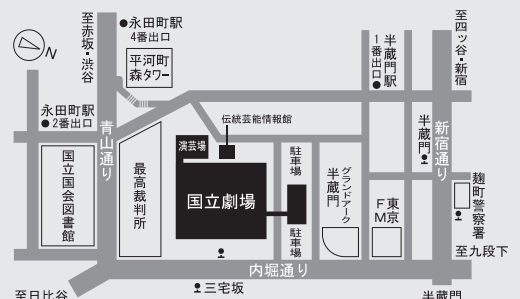
■窓口販売開始 平成22年8月12日[木] (チケット売場 10時～18時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

■一般のみ取扱 チケットぴあ 0570(02)9999/e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)



国立劇場

大劇場 〒102-8656 千代田区隼町4-1
03-3265-7411 (代表)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>



- 地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分
- 都バス 都03(春海埠頭-四ツ谷駅前)三宅坂徒歩1分
宿75(新宿駅西口-河田町-四ツ谷駅前-三宅坂)三宅坂徒歩1分
- 駐車場完備